

PICK UP!!

お 職員の推し本

ここ1ヶ月に読んだ
イチオシ本☆



ひどい民話を語る会／京極夏彦 他／角川書店

「民話」は、民間に口頭で伝わってきた物語。「語り手」は「聞き手」のウケを狙って話を盛ったり端折ったり。そんな風に生まれた「ひどい」民話の世界を、4名の作家が縦横無尽に語ります。例えば、桃から生まれない桃太郎、吸引式のへっぴり嫁、ひどすぎる隣の爺さんの末路、etc....。何が飛び出すか、お楽しみ！！



ALOHAを感じるハワイのことばと絶景100／地球の歩き方編集室

この本はハワイで有名なことわざや格言、またハワイに関する人物のことばを紹介しながら、ハワイの絶景を楽しめます。読んでいると、日々の喧騒から離れて、ホッとひと息つける一冊です。現在、この「旅の名言 & 絶景シリーズ」は他に韓国・台湾・インド・ドイツなどがあります。



アンデルセン童話集 100年読み継がれる名作／世界文化社

「マッチ売りの少女」や「おやゆび姫」など、きっと誰もが一度は読んだことがある懐かしの名作が全10話収録されています。中でも「人魚姫」はディズニー映画の印象が強いと思いますが、原作は何とも物悲しい結末になっています....。繊細で美しい挿絵とともにをお楽しみください！

一般書

展示コーナーのご案内

児童書

テレビ放送開始70周年

2月1日はテレビの放送が始まって70年。昨今では動画配信サービスなどにも押されがちですが、かつては家庭の中心だったテレビの歴史を振り返ってみませんか？

Coming Soon

※近日展示開始の予定です

おおきい・ちいさい どっちがいい？

大きいものといえば、そうさん。小さいものといえば、アリさんやねずみさん？

「大きい」「小さい」をテーマに楽しい本をそろえました！

